

月刊

通巻

623

2024年8月



地図と学ぶ

地図中心

特集 日本プロ野球場変遷時層地図 阪神甲子園球場開場 100 周年



1948 (昭和23)年



1961 (昭和36)年



1975 (昭和50)年



1985 (昭和60)年



1995 (平成7)年



2021 (令和3)年



札幌ドーム

エスコンフィールドHOKKAIDO

宮城球場

明治神宮野球場

阪急西宮球場 ⇒ 阪急西宮スタジアム
阪神甲子園球場

立命館衣笠球場

東京スタジアム

西武ライオンズ球場 ⇒ 西武ドーム

千葉マリンスタージアム

神戸総合運動公園野球場

駒澤球場

広島市民球場 (2代)

後楽園スタジアム

広島市民球場 (初代)

東京ドーム

広島総合グランド野球場

ナゴヤドーム

川崎球場

福岡ドーム

下関市営球場

横浜スタジアム

平和台野球場

中日スタジアム ⇒ ナゴヤ球場

藤井寺球場

大阪ドーム
日本生命球場
大阪スタジアム



阪神甲子園球場

- ①. 兵庫県西宮市甲子園町 1-82
- ②. 1924年8月
- ③. 1952年～1960年：大阪タイガース
1961年～：阪神タイガース

※地形図と空中写真は、3～5ページに掲載



撮影：2022年8月 日本地図センター

2024年8月1日で、阪神甲子園球場は開場100周年。日本プロ野球のフランチャイズ球場としてもっとも長く使用されているのも阪神甲子園球場です。

本特集では、日本プロ野球がフランチャイズ球場制を導入した1952(昭和27)年以降、日本プロ野球球団が本拠地を置いた球場を対象とし、掲載は開場の古い順とします。ただし、ほぼ同じ場所に球場が建てられた場合などは、一体として扱います。

本特集に掲載した地形図と空中写真のうち、東京・神奈川地区の球場は「東京時層地図 for iPad」、関西地区の球場は「関西時層地図」より取得しています(「時層地図」シリーズは、いずれも(一財)日本地図センターのスマホア

プリ)。年代の表記については、「東京時層地図 for iPad」と「関西時層地図」に一部準じています。

〈参考引用資料〉
(一社)日本野球機構 Web> 球場情報 <https://npb.jp/stadium/>
「球場物語 2022 週刊ベースボール HISTORICAL SERIES II」(ベースボール・マガジン社、2022)
Wikipedia <https://ja.wikipedia.org/wiki/>

【凡例】

タイトル：球場名称

- ①. 住所
- ②. 開場／閉場・改修
- ③. XXXX年～YYYY年：フランチャイズ球団
- ④. 通称・施設命名権呼称 / ⑤. 現施設(閉場の場合)

地図中心 623号 目次【特集 日本プロ野球場変遷時層地図】	
阪神甲子園球場	2
高校野球を支えた1世紀 地図と写真で見る甲子園 實 馨	3
明治神宮野球場	6
藤井寺球場	7
後樂園スタジアム・東京ドーム	8
阪急西宮球場 ⇒ 阪急西宮スタジアム	10
広島総合グラウンド野球場	11
中日スタジアム ⇒ ナゴヤ球場	12
立命館衣笠球場／下関市営球場	13
平和台野球場	14
宮城球場	15
大阪スタジアム	16
日本生命球場	17
川崎球場	18
駒澤球場	19
広島市民球場(初代)	20
東京スタジアム	21

横浜スタジアム	22
西武ライオンズ球場 ⇒ 西武ドーム	23
神戸総合運動公園野球場	24
千葉マリンスタージアム	25
福岡ドーム	26
ナゴヤドーム	27
大阪ドーム	28
札幌ドーム	29
広島市民球場(2代)	30
エスコンフィールドHOKKAIDO	31
日本プロ野球 球団変遷図	32

《表紙》
地図は、上記28球場の位置を示しています。
写真は、米軍・国土地理院が「阪神甲子園球場」付近を撮影したものを撮影年別に掲載しています。

【連載】	
地図書窓	33
《地図心中 復活版 33》 絵解き - 30 散歩で会える野球の地	高橋 美江 34
《地図教育の道具箱 32》 主題図のつくり方、きちんと学びましたか？ - 国連「持続可能な世界のための地図作成」は主題図作成の教科書となるか-	三橋 浩志 36
《日本百名山が見える鉄道 見えた鉄道 17》 北陸線から、えちぜん鉄道から白山	清水 長正 38
《地図づくり最前線 020》 被災地で通信可能な地点を地図上に可視化した 「能登半島地震コネクトマップ」	片岡 義明 40
《日本列島1/20万 鷲の目鷹の目 30》 電子地形図20万「延岡」	小泉 武栄 42
《歴史舞台地図追跡 90》 江戸・東京をめぐる虚像と実像(其の廿)	谷口 榮 44
《地図を片手に大地を駆ける 84》 伊豆半島ジオパークロゲイニング大会	小泉 成行 46
《ベクター地歴地図孤軍奮闘記 57》 江戸落語地図「黄金餅」続	小島 豊美 48
新刊地形図案内 50 / 今月新刊の見どころ!・地図倶楽部月報 51 / 編集後記・次号予告 50	

月刊 **地図中心**

◆「地図中心」は毎月10日発行です◆

1冊 880円 (税込)

地図倶楽部

◆紙版と電子版のご購読会員
年間購読1年間 **12冊**
プレミアム会員
6,600円 (税・送料込)
プレミアム会員(シニア) 満65歳以上
5,500円 (税・送料込)

◆電子版のみのご購読会員 (紙版は送付されません)

地図倶楽部会員	会費(税込)	入会資格
一般会員	5500円	なし
一般会員(シニア)	4400円	満65歳以上
学生会員	2200円	学生または18歳未満の方

地図倶楽部事務局
map-club@jmc.or.jp 03-3485-5417

高校野球を支えた1世紀 地図と写真で見る甲子園

日本高等学校野球連盟会長 たから かおる 寶 馨

阪神甲子園球場が2024年8月1日に、開場100周年を迎えました。「甲子園」と言えば、高校野球の聖地として知られており、また、阪神タイガースの本拠地でもあります。高校野球の全国大会の第1回は、109年前、1915年(大正4年)に行われました。当時は「全国中等学校優勝野球大会」という名称でした。開催地は、大阪府豊能郡豊中村(現・豊中市)の豊中球場で1916年まで。その後は、兵庫県武庫郡鳴尾村(現・西宮市)の鳴尾競馬場内に設置された鳴尾球場で1923年まで行われました。鳴尾球場は観客席が狭かったため、大観衆を収容できる規模のものとし

て、1924年(大正13年)に新球場が建設されたのです。1924年の干支が甲子であったことから「甲子園」と命名されました。

建設場所は、地図1と空中写真1からわかるように、甲陽中学校のすぐ南、枝川(武庫川の派川)の旧河道跡が利用されました。なお、甲陽中学校は、戦後、甲陽学院高校として甲子園大会出場校の練習場としても使われました。その後、甲陽学院高校は他所へ移転し、その跡地がホテルとして使われています。

この空中写真(昭和10年代)で、甲陽中学校のすぐ北東、甲子園球場の北北東に阪神電気鉄道の駅ができ

ていることが読み取れます。

ラッキーゾーン?

地図2と空中写真2は、現在の甲子園球場です。写真に示されているバックネット側の屋根は「銀傘」と呼ばれています。地図にもそれが記載されています。地図3と空中写真3は、昭和後期(1980年代)のものです。地図で、球場グラウンド内の外野(左翼側、右翼側)に緑色の線が引かれています。これは何でしょう? 写真でも仕切りが確認できます。これは、「ラッキーゾーン」と呼ばれるものです。甲子園球場は、もともと大きな規格で作られており、両翼110m、中堅119m、左中間・右中間128mでした。野球の醍醐味はホームランですが、このサイズではなかなかホームランが出にくい、ということで、グラウンド内にフェンスを設け、両翼91m、左中間・右





中間 113m と短くしました。このフェンスを越えるとホームラン、ということで「ラッキーゾーン」と名付けられました。

地図は、どこに何があって、どうしたらたどり着けるのか、というのが主目的のはずですが、40年ほど前の地図3には、グラウンドの中のラッキーゾーンまで表記されているなんて、何だか嬉しいですね。このラッキーゾーンの中には、投球練習場(ブルペン)がありました。1947年に設置されたラッキーゾーンは、1991年に撤去されました。1980年代から、各球場が、大リーグで使っているような広さ、すなわち国際的な規格に合わせるために、グラウンドを広くしていったのに合わせて、甲子園もラッキーゾーンを撤去したのです。今や、選手の体力・能力も向上し、ラッキーゾーンなしでもホームランが生まれています。

球場の向きは？

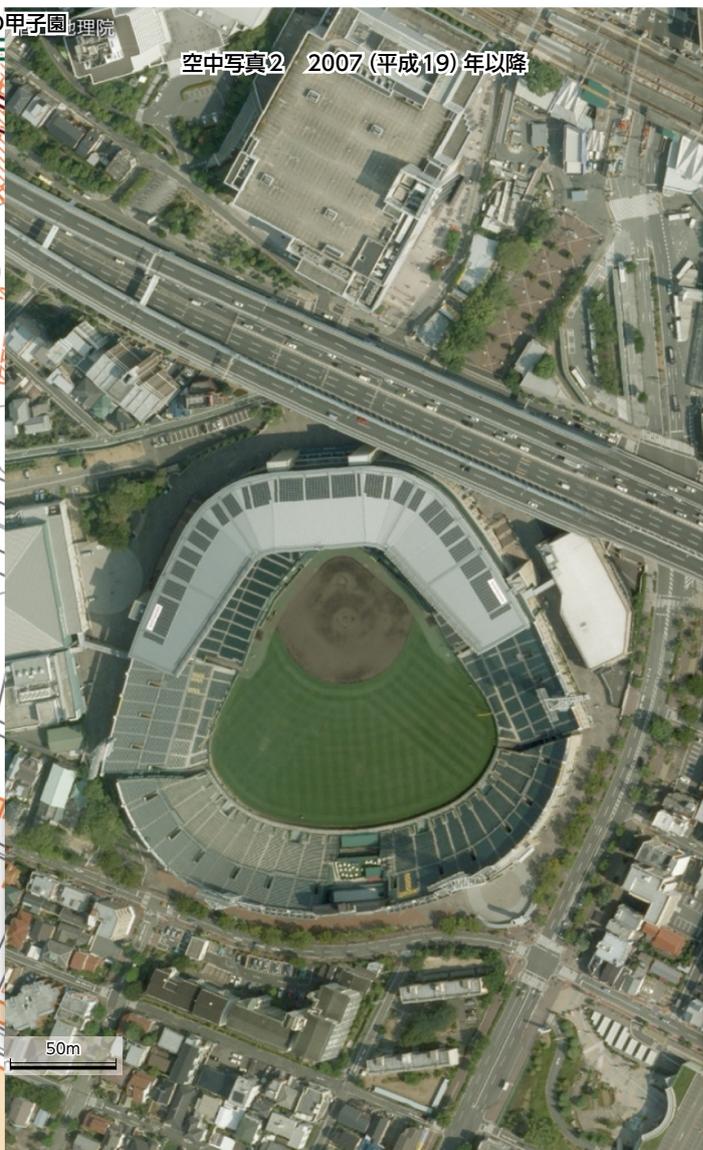
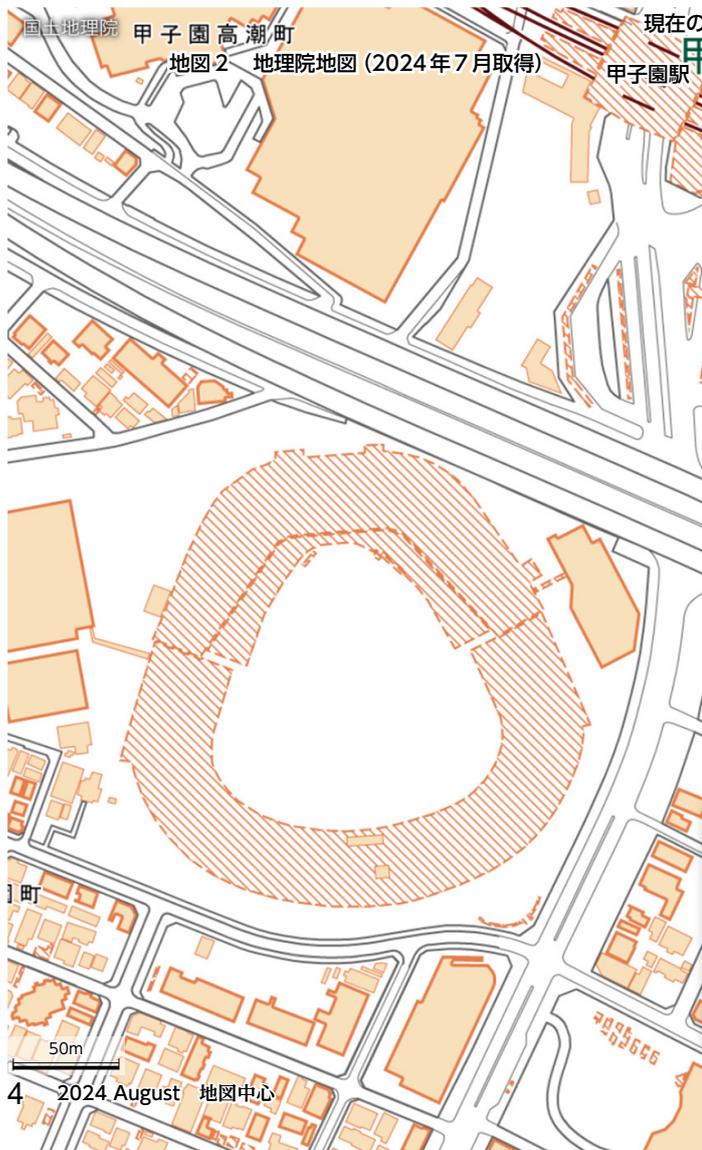
地図や空中写真を見てもわかるように、甲子園球場は、ホームベースから投手板および中堅に向かって北から南に向いています。これを「南向き」ということにします。朝は一塁側に陽が当たり、夕方になると三塁側に陽が当たります。守備側は、朝日や西日で眩しくて打球が見にくいということがないような向きになっています。

山本勉氏(参考資料)によれば、日本の野球規則書に初めて球場の方位が載ったのは1920年だったそうで、この前年、米国で野球規則制定以来の未曾有の大改定が行われ「ダイヤモンドの位置を定める際、出来得る限り本塁は北方に、投手板は南方に据え、投手は北面して投球するを可とす」と記されたとのこと。甲子園球場は、この規則書の記述に忠

実に南向きに作られたものと推察できます。

その後、記述に変遷があり、1956年以後は、南向きではなく、東北東とされました。2009年に開場のMAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島(広島東洋カープの本拠地)は、現行の野球規則書を忠実に守り東北東を向いています。山本勉氏によれば、ここのデーゲームでは、多くの守備側プレーヤーが太陽に苦慮させられているようで、西日をほぼ正面に受ける左翼手、中堅手が打球を見失ったり、高く舞い上がった飛球を処理する内野手や、送りバントの小飛球を追った投手が、西目を目に入れて落球したりしたケースもあったそうです。

今号の記事で多くの球場の図が掲載されています。各球場の方位がどちらを向いているか、確かめてみてください。



左腕投手はなぜ「サウスポー」と呼ぶ？

球場の向きを東北東にするものの一つの理由は、打者（本塁側）から見て、投手の方角が東北東だと午後の日差しが強い時間帯に眩しくない、ということのようです。この方位の場合、左投手の投球の時に出てくる左肩や腕（paw）は南（south）を向きます。このことから左投手のことを southpaw と呼ぶようになったとのこと。southpaw は英語の辞書にも登録されています。

駅から球場が近い？

地図からお気づきのように甲子園球場は阪神電鉄の甲子園駅から徒歩3分ほどにあります。電車を降りて球場に向かう時のワクワクした気持ちは誰もが経験していることでしょう。最良チームが勝ったらウキウキして帰路につけます

ね。駅から少し距離があっても楽しいものです。しかし、最良チームが負けたらどうでしょう？長い道のりを暗い気持ちで帰らねばなりません。甲子園で阪神が負けても電車に乗るまでの距離が短いので気持ちが切り替えやすいかもしれませんね。

前回、球場に行った時の気分はいかがでしたか？各球場の駅からの距離はどうでしょう？地図や写真で確かめてみてください。

学生野球を支えた球場

甲子園球場は、中等学校野球（高校野球）のために1924年に建設されました。職業野球の大阪タイガース（現在のプロ野球の阪神タイガース）が創設されたのは、1936年（昭和11年）です。途中、戦争があったり、西宮球場も併用したりした時期がありましたが、1世紀もの間、高校野球を支えてくれました。甲子園

球場自体が今も大変な人気です。

もう一つ、学生野球を支えてきた球場は、明治神宮野球場で、1926年の建設です。まもなく100年になります。東京六大学野球連盟、東都大学野球連盟が使用しています。例年11月に開催の明治神宮野球大会では、高校野球の部も行われます。

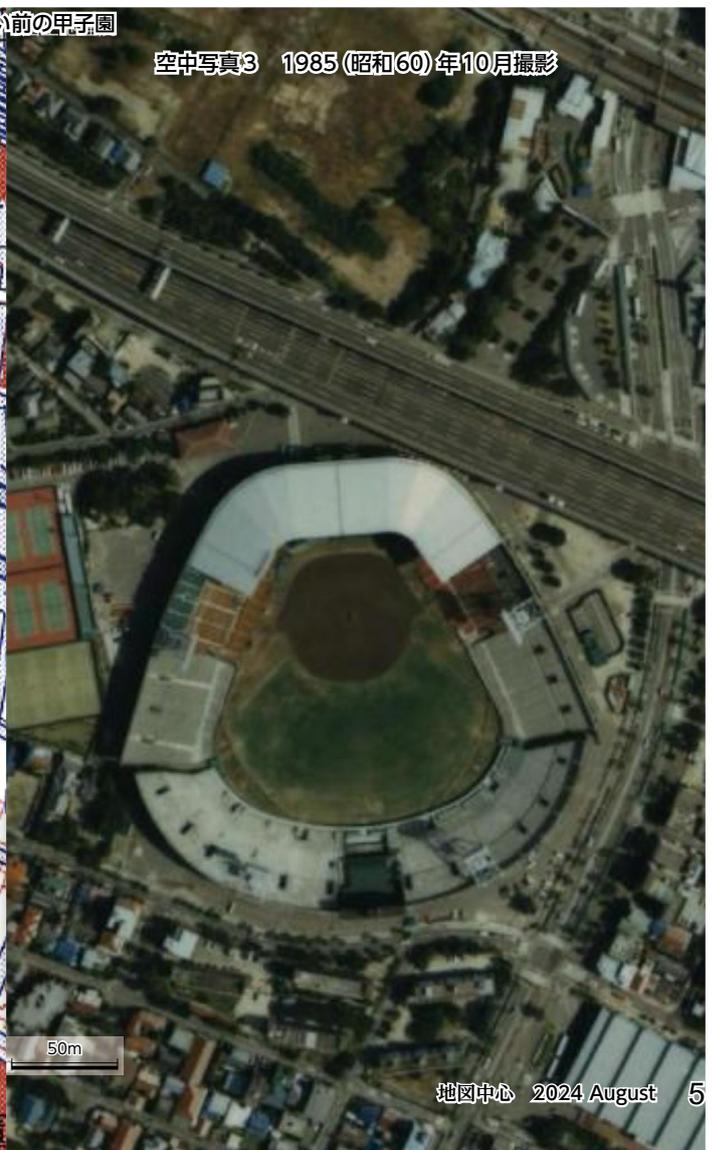
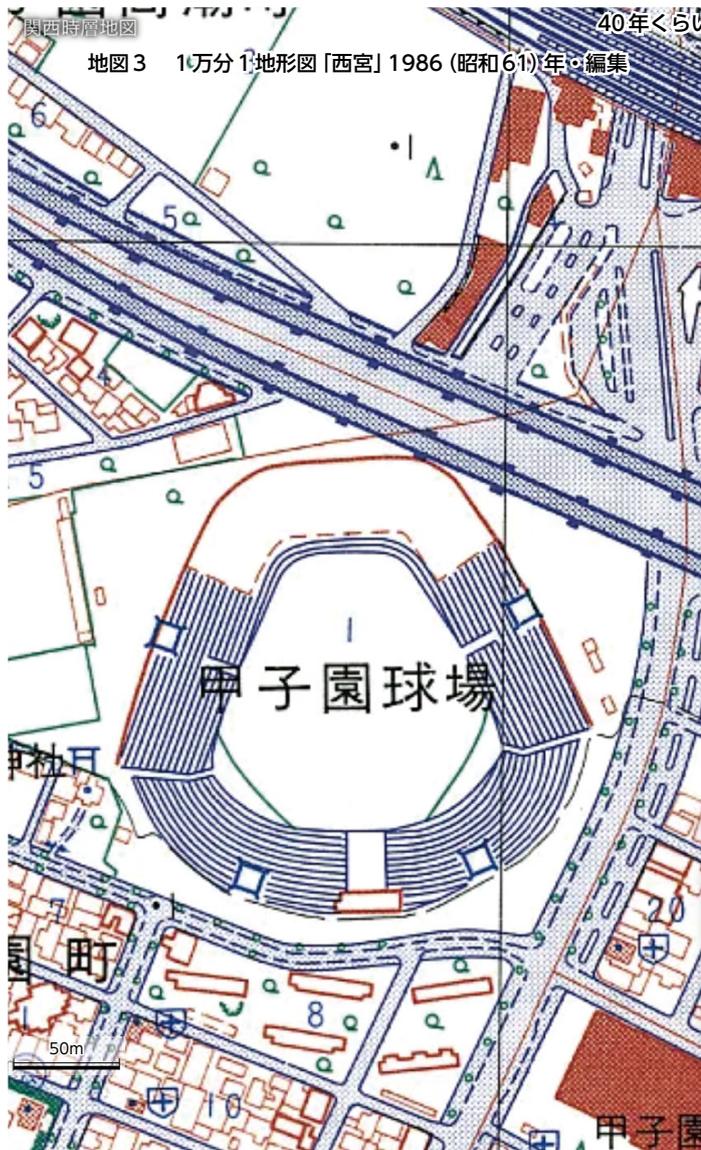
〈参考資料〉
山本勉、記録員コラム：野球場の方位、NPBニュース、2020年4月10日
https://npb.jp/news/detail/20200410_01.html

實 馨



1957年、滋賀県彦根市生まれ。兵庫県立西宮北高校、京都大学野球部で

プレーした後、同野球部の監督、部長を務めた。工学博士、京都大学名誉教授。現在、日本高等学校野球連盟会長、防災科学技術研究所理事長。



編集後記

あと1年開場が遅ければ…そんな球場が「武蔵野グリーンパーク野球場(正式名称:東京スタジアム、1951[昭和26]年開場)です。中島飛行機武蔵製作所跡に造られた球場は、国鉄三鷹駅から武蔵野競技場線も整備され、国鉄スワローズのフランチャイズ球場になる予定でした。しかし、赤土に芝が十分に根付かずに土埃が舞って視野を遮ってしまい、野球に適した環境ではないため公式戦開催はわずか16試合。1956(昭和31)年には解体されました。

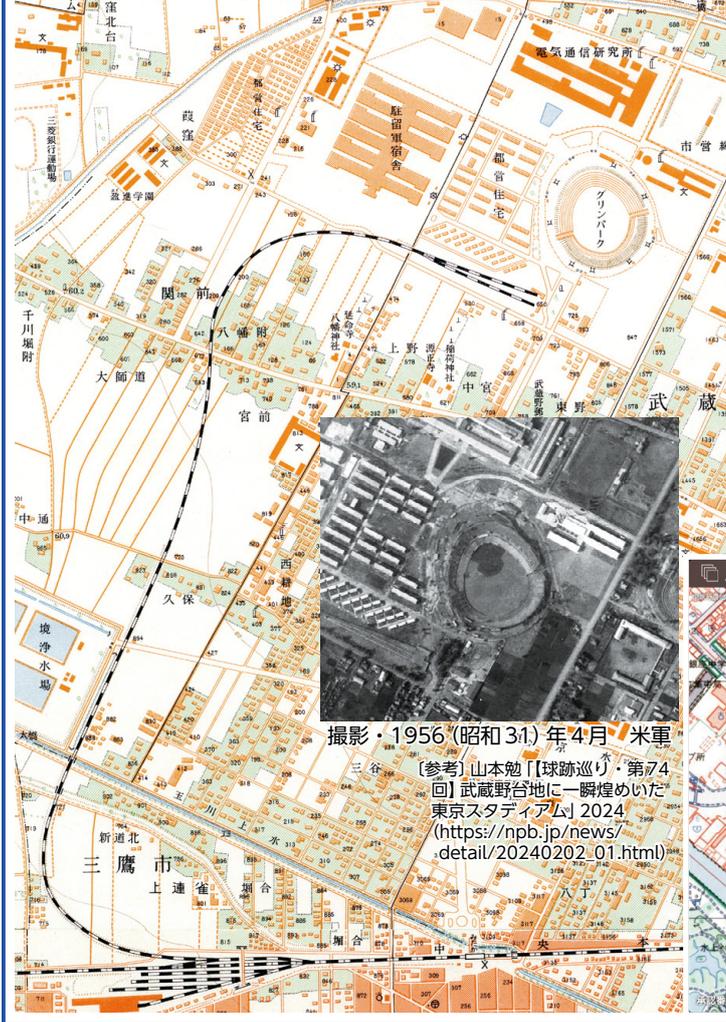
新たに東京都の旧築地市場の跡地には、収容5万人規模の多機能屋内全天候型スタジアムが整備されるとのこと。野球も球場も暑い夏です!

(編集長・小林政能)

【東京時層地図 for iPad】



1万分1地形図「井之頭」「吉祥寺」昭和33年修正(×0.5)



撮影・1956(昭和31)年4月 米軍

【参考】山本勉「[球跡巡り・第74回] 武蔵野台地に一瞬惚めた東京スタジアム」2024 (https://npb.jp/news/detail/20240202_01.html)

次号予告 2024年9月 通巻624号

毎月10日発行

地図と学ぶ月刊

地図中心 総特集 変わる金沢、変わらぬ金沢

2024年3月の北陸新幹線・金沢から敦賀間開通で以前にも増して「金沢」が注目を集めています。歴史と伝統に彩られた金沢市には、藩政時代からの美しい街並みが数多く遺っています。文化と歴史と発展を振り返り、これからの金沢市の未来を、地図と空中写真で考察します。

1/2.5万地形図「金沢」(昭和32年第2回修正測量)(×0.8)



バックナンバーのご案内

地図中心

検索

「地図倶楽部」へのご入会をお待ちしています! 03-3485-5417(事務局)

地図中心 2024-8 通巻623号

発行 2024年8月10日
 発行所 一般財団法人日本地図センター
 〒153-8522
 東京都目黒区青葉台4-9-6
 電話 03-3485-8125
 FAX 03-3485-5593
 (「地図中心」編集室)
 メール chushin@jmc.or.jp
 URL <https://www.jmc.or.jp>
 ©一般財団法人日本地図センター
 定価 880円(税込)
 印刷所 昭栄印刷株式会社

地図と学ぶ月刊誌



本誌の一部あるいは全部を無断で複写・複製・転載することは、法律で認められた場合を除き、禁じられています。

2024年7月号(通巻622)で、誤りがありました。訂正して、お詫び申し上げます。
 P.51・日本地図センター便り
 (誤)金沢青稜大学→(正)金沢星稜大学

雑誌86689-08



4910866890843 00800